

議 事 録

会議名	釧路市障がい者自立支援協議会 第3回 権利擁護部会		
事務局	釧路市障がい福祉課 釧路市障がい者基幹相談支援センター		
開催日時	令和2年2月19日(水)10:00~10:45		
開催場所	釧路市役所 防災庁舎5階 会議室B		
出席者	委員	7名	
	その他	なし	
	傍聴者	なし	
	事務局	島 幸恵	釧路市障がい福祉課 主査
	林 恵太	釧路市障がい福祉課 主事	
	金子 一也	釧路市障がい者基幹相談支援センター 所長	
	布田 沙織	釧路市障がい者基幹相談支援センター 相談員	
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開会 2. 挨拶 3. 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 「第6期釧路市障がい福祉計画」及び「第2期障がい児福祉計画」について (2) 今年度の活動報告及び来年度の活動計画(案)について (3) 役員改選について (4) その他 		

議 事 内 容

1. 挨拶

権利擁護部会 宮嶋副部長より挨拶

2. 「第6期釧路市障がい福祉計画」及び「第2期釧路市障がい児福祉計画」について

事務局より報告

国が定める基本指針に基づき、必要な障害福祉サービスの見込み量やその見込み量を確保するための地域の体制づくりを定めるもの。実際に必要な事業量を見込むことでサービスの提供体制を整備することが目的。3年間ごとに作成するものであり、次の計画期間は2020年度（令和2年度）から2022年度（令和4年度）までの3年間の計画。策定にあたっては各専門部会で関係する障害福祉サービスごとに必要な見込み量の検討や協議、確保の方策の協議を行う。

権利擁護部会については関係する障害福祉サービスがないため、全体的な施策等でご意見をいただくこともある。国・道の基本指針が今後出てくるため具体的なスケジュールを提示できないが、来年度の部会では各部会で何らかの作業をお願いすることになる。

3. 今年度の活動報告及び来年度の活動計画（案）について

【令和元年度活動報告】

○第1回 令和元年7月25日開催

- ・令和元年度権利擁護部会活動計画について
- ・意思決定支援について

○第2回 令和元年11月20日

- ・意思決定支援に関するケーススタディ

※権利擁護部会終了後、障がい者差別解消支援地域ネットワーク会議を開催。

【令和2年度活動計画】

- ・事務局にて来年度の活動テーマを「共通する課題、やるべきことを見出す」と設定し、権利擁護部会の課題を掘り下げた。
 - ①専門機関の役割が知られていない
 - ②専門機関と事業所（現場）とのつながりが薄い
 - ③現場の困り感が伝わらない
- ・専門機関の役割を知ってもらうため「専門機関の紹介シートの作成」と、現場の困り感の把握のため「ニーズ調査」行うこととしたい。
- ・これを踏まえ令和3年度は事業所とのつながりの場・つながる方法を作り、相談・助言・支援へとつなげる。
- ・令和2年度の活動内容は通年で継続的な活動になるため、部会員を固定化したい。
- ・令和2年度の部会開催時期については、令和2年6月、9月、令和3年2月の年3回開催予定。

議 事 内 容

【部会員からの意見】

《サトウ法律事務所 佐藤弁護士》

- ・(NPO) 釧路根室地域権利擁護支援センターを設立した。専門職や関係団体とのつながりが強い
ため、権利擁護部会との活動等の情報共有を行いたい。
- ・専門機関の紹介シートの作成やニーズ調査を実施するにあたり、釧路根室地域権利擁護支援セン
ターの関係団体へ協力依頼することも可能。
- ・法テラス釧路法律事務所の武井弁護士が異動となったため、後任の弁護士も部会員に加えてほし
い。

4. 役員改選について

- ・役員の立候補がないため、事務局にて検討の上選出することとする。

5. その他

- ・地域生活支援拠点整備の近況報告
- ・障がい者芸術作品展巡回展の周知
- ・障害者雇用企業向けの合理的配慮に関する講習会の周知（ぶれん 高谷センター長より）

以上